



教育目標 はつらつと行動する 心豊かな生徒
学校だより 令和6年3月12日発行 第11号

清中タイムズ



http://www.kiyosato-j.or.jp/ 清中タイムズ
http://www.kiyosato-j.or.jp/



上越市立清里中学校 ☎025-528-4068 FAX025-528-3942
URL <http://www.kiyosato-j.jorne.ed.jp/>

祝！卒業 「式辞」より 校長 黒田 陽子

皆さんが入学した2021年は新型コロナの影響によって、一年遅れで東京オリンピックが開催された年に当たります。中学校でも計画していた行事や予定の変更を余儀なくされることが当たり前となった中、皆さんはこの三年間、多くの制限や制約がある中、決してあきらめることなく知恵を出し合い協力し合いながら、笑顔で学校生活を送ってくれました。



私と皆さんはわずか一年の付き合いでしたが、特に印象深かった二つを振り返ります。

校内では、十一年をむかえた「人間関係プロジェクト」です。この活動は、様々な人とのかかわりを通じて、自他の良さを認め高め合うこと、自ら考え、進んで取り組むことを目的としています。今年、より多くのかかわり合いができるようにと三期にわたって人プロ班を編成しました。ぽかぽか交流会の新企画の「逃走中」やアイデアあふれるカレーや豚汁づくり。秋には念願の焼き芋をつくる等、どの班も、班長を中心に自然にまとまり、自主的に動いている姿からは仲間を思いやる優しさを強く感じました。

地域との関わりでは、「夢をかなえるプロジェクト」によるヒマワリ、サツマイモの栽培や収穫にはご来賓の皆様をはじめ、上越地域振興局農林振興部普及課の皆様、楢池農業振興会様ほか多数のご指導やご支援をいただき、清里保育園の園児さん、武士グランマーズの皆様との交流を深めました。

又、十月の中教研社会科の研究会大会において「清里区の未来につながる政策」の提案を行いました。五つの視点をもとに清里の魅力をいっぱい生かした発表は、参観の皆様からふるさとを愛する生徒の姿、現実味のある政策プランへの高い評価をいただくことができました。

私はこれまでの経験から、「面倒だと思うことは、だいたいは大事なことである」ことを痛感しています。

「面倒なこと」といえば、勉強、部活の練習・・・まだたくさん思い当たるものがありますね。人間関係もその一つです。

人というものは、一人で育ち、一人で生涯を全うすることはできません。人と人のかかわりがあるからこそ生きていける存在です。そのかかわりをもつ上で大切なことは自分のことだけを考えるのではなく、共に生きる「共生の心」です。簡単に言えば、「仲良くできる心」のことです。この心は人と人との間だけでなく、政治や経済においても、世界の平和をなしていく上でも基本となる心だと思います。

この心をもつためには人の悲しみや痛みがわかる思いやりの気持ち、人の過ちを許せる広い気持ち、正しいことを正しいと認める気持ち、人の幸せを素直に喜べる気持ちなどが必要です。

他人との関係は鏡のようなものです。相手に対する思いやりや感謝の態度は、たとえ言葉にして発しなくても、相手に伝わり、自分と相手の間を行ったり来たりしながら人と人とのつながりを強くしてくれるのです。

人生は選択と決断の連続ですが、いかなる時代や社会になろうとも、人としてあるべき姿は大きく変わるものではありません。自分に自信を持ち、清里中学校で培ったかかわる力と共生の心をさらに高めて、力強く歩んでください。

保護者の皆様、改めまして、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。義務教育を立派に終えた我が子の姿を目にし、感慨もひとしおのことと思います。教職員を代表し、心よりお祝い申し上げます。

第59回卒業式の様子

3月8日（金）に第59回卒業式を行いました。8名の来賓の皆様と多くの保護者の皆様から参列していただき、ありがとうございました。



卒業証書授与



卒業証書授与



送る言葉



卒業合唱曲紹介



卒業合唱



卒業合唱



卒業生退場



3年生集合写真

「別れの言葉」より

卒業生代表

何もかもが初めてだった一年生。人プロ班に分かれてのぼかぼか交流会は、先輩方と協力して楽しくカレーや豚汁、班の旗をつくりました。先輩方との距離が縮まり、春からの緊張感が少し溶け、よい中学校生活のスタートがきれたように感じました。総合的な学習の時間では、高田特別支援学校との交流会を体験しました。清里中学校の様子や清里区を紹介しましたし、高田特別支援学校の生徒からは特別支援学校の特色や様子について紹介してもらいました。違う学校は違いますが、同じ上越市に生活する仲間として、親しみをもって楽しく接することができました。



上級生としての自覚が芽生え、責任をもって行動するよう心がけた二年生。各行事や委員会活動や部活動では、三年生を支えながら、活動がうまく進むように積極的に取り組みました。夏には、清里区内の様々な事業所で、三日間の職場体験学習を行いました。働くことの大変さや挨拶やコミュニケーション能力の大切さを実感するとともに、充実感を味わうことができました。三月には関西方面への修学旅行がありました。大阪城や海遊館の見学、京都市内での班別研修、奈良公園の散策はとても印象深いものでした。それ以上に、二十七名全員で過ごした三日間の貴重な経験は一生忘れることはできません。

残された学校生活もわずかとなり、何気ない日常が愛おしく感じられた三年生。進路選択も迫ってきて、様々なプレッシャーがかかるようになりました。思い通りにいかない焦りや不安に駆られることもありましたが、楽しむ姿勢を決して忘れず、何事にも全力で取り組みました。十月の音楽発表会では、全校合唱として、「群青」と「ふるさと」を歌いました。全校生徒六十二名が心一つにして取り組み、とても満足のいく合唱ができたと自負しています。聞きに来ていただいた方々から、たくさんの称賛の声をいただいたことはとても嬉しかったですし、最後の音楽発表会で築き上げた全校の絆はかけがえのない財産となりました。

いつも、そばで寄り添ってくださった先生方。私たちが人間関係や進路選択で悩んでいるとき、親身になって相談に乗ってくださいました。先生方の温かい言葉に何度も救われました。また、時には厳しく叱り、私たちを正しい道へと導いてくださいました。決して私たちを一人にせず、見守ってくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

在校生のみなさん。私たちが慕い、頼ってくれてありがとうございます。皆さんのおかげで先輩としての自覚をもつことができました。これからの清里中学校を担っていくのは皆さんです。時はあっという間に過ぎます。この清里中学校の伝統や良さを受け継ぎ、今いる仲間と素敵な思い出をたくさん作ってください。

十五年間、私たちを育ててくれた家族。いつも私たちを支えてくれてありがとうございます。わがままを言って、困らせたこともあったと思いますが、いつも相談にのってくれました。どんなときでも私たちのことを第一に考え、ここまで育ててくれたこと、ずっと言えませんでした。心の中では分かっていました。本当にありがとうございます。そして、これからもたくましく成長していく私たちの姿を一番近くで見守ってください。

今、清里中学校を卒業し、私たちはそれぞれ別々の道を歩み始めます。正直、まだ別れたくない気持ちもあります。もっと仲間や先生方と、いつものように他愛もないことで笑い合っていたいです。でも、ついに、旅立ちの日を迎えました。この先みえる景色はそれぞれ違っていても、この清里区、この清里中学校で身に付けた感性を胸に、邁進していきます。

最後になりますが、清里中学校がこれからも素晴らしい歴史を刻んでゆかれますことを祈念して、別れの言葉とさせていただきます。

学校運営協議会

2月16日（金）に、清里小学校にて、第4回学校運営協議会を行いました。清里中学校区では、第1回と第4回を小中学校合同で、第2回を小学校単独、第3回を中学校単独で行っています。

令和5年度の教育活動や学校評価などについて小中学校それぞれが説明し、様々なご意見やご質問をいただいた後、承認していただきました。「地域との関わりがあるのはよいこと」「芋掘りや訪問など園児との交流がよい体験となった」や「朝のあいさつ運動の取組はよかった」など、特に、地域とのかかわりについてよいご意見をいただきました。今後も地域とのかかわりを大切にし、地域とともに子供たちの健全育成を図っていきます。



生徒総会、引継式

2月21日（水）、今年度の生徒会活動を締めくくる第2回生徒総会と、3年生から2年生への引継式を行いました。改めて生徒会活動が充実してできたことを確認できた会になりました。



全員一致で採択されました



3年生から2年生へ

お知らせ

◆◇4月の下校時刻(スクールバスSB時刻)◇◆

※4月は基本的に5限授業(6限まである日は4月10日のみ)
 ※月、木は部活動休止日
 ※5限の日の部活動終了時刻は、16:35

日	曜	下校時刻	SB①	SB②	日	曜	下校時刻	SB①	SB②
1	月				16	火	15:05	16:45	
2	火				17	水	15:05	16:45	
3	水				18	木	15:05	15:20	
4	木				19	金	14:15	14:20	PTA総会
5	金				20	土			
6	土				21	日			
7	日				22	月	15:05	15:10	
8	月	16:00	16:00	始業式 入学式	23	火	15:05	16:45	
9	火	15:05	15:10	16:45	24	水	15:05	16:45	
10	水	16:05	16:45	17:50	25	木	15:05	15:20	
11	木	15:15	15:20		26	金	14:20	14:25	研修のため
12	金	15:05	16:45		27	土			
13	土				28	日			
14	日				29	月			
15	月	15:05	15:10		30	火	15:05	16:45	